

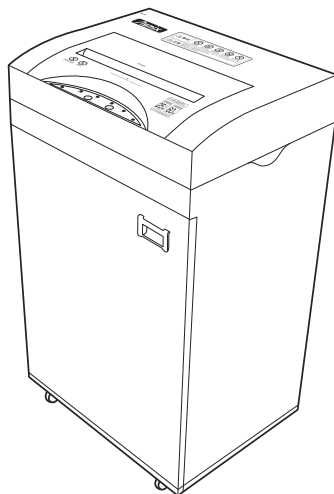
Asmix

CROSSCUT SHREDDER

クロスカットシュレッター

品番 **SC9001**

取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様				
定 格 細 断 枚 数	A4コピー用紙(68g/m ₂)25枚(50/60Hz) (A3コピー用紙の場合は15枚まで)	操 作 機 能	主電源スイッチ (オートスタート&ストップ機構つき)	
細 断 寸 法	4.0×30mm(クロスカット)		自動停止安全スイッチ	
ダストボックス容量	約72ℓ(A4コピー用紙約1800枚・ A3コピー用紙約615枚) ※A4コピー用紙25枚ずつA3コピー用紙15枚ずつ細断時		逆転スイッチ 手動細断スイッチ 細断肩満杯センサースイッチ LED表示機能	
細 断 速 度	約1.6m/分 (A4コピー用紙1枚時A3コピー用紙1枚時・50Hz)		給 紙 口 幅	315mm
	約1.9m/分 (A4コピー用紙1枚時A3コピー用紙1枚時・60Hz)		コ ー ド の 長 さ	約2.0m
		使 用 電 源	AC100V(50/60Hz)	
定 格 使 用 時 間	60分間	消 費 電 力	337/383W(50/60Hz)	
定 格 休 止 時 間	30分間	外 形 寸 法	W505×D390×H890mm(組合せ時・突起部含まず)	
制 御 機 能	温度ブレーカー・電源ランプ 過電流保護機構	質 量	約52.0kg(組合せ時)	
		付 属 品	取扱説明書・保証書	

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法などにより変化する場合があります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。
	注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

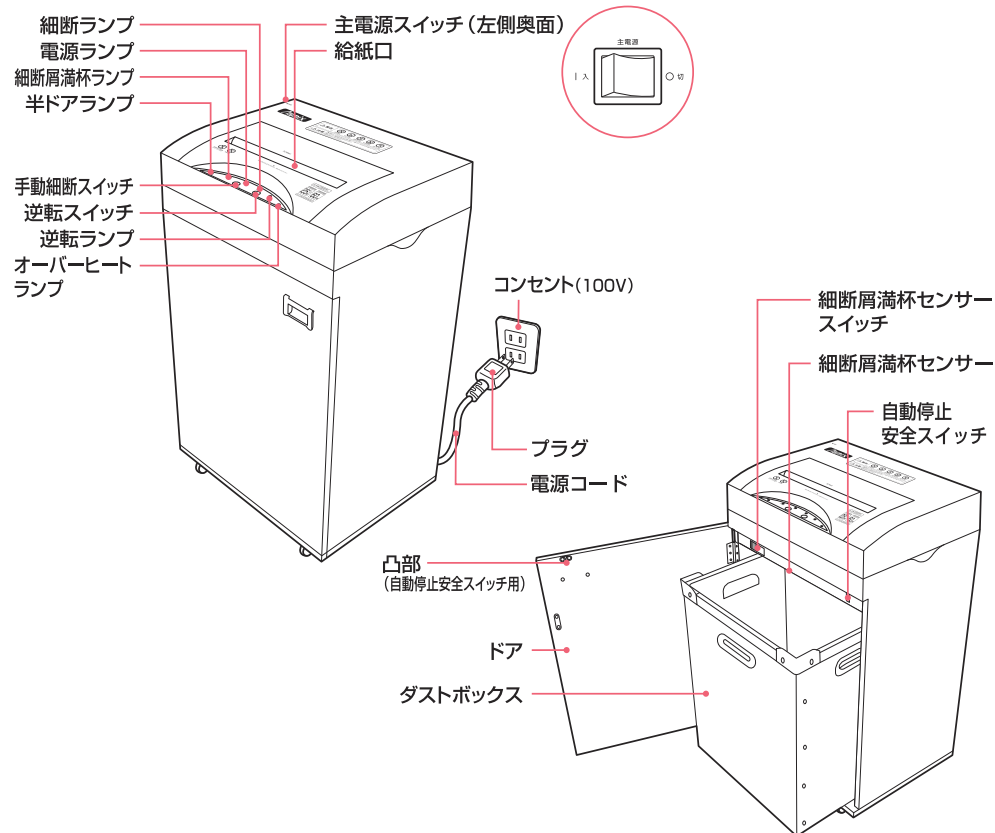
警告

 子供使用禁止	子供の手の届く所で 使用しない けがをする恐れがあります。	 100V以外禁止	交流100V以外の電圧で 使用しない 感電・火災の原因になります。
 手を入れるな	給紙口や排出口に 指を入れない けがをする恐れがあります。	 禁止	電源コードを傷つけたり加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。
 衣類巻き込み注意	給紙口にネクタイ、 ネックレス、衣類などを 近づけない 引き込まれて、けがをする恐れがあります。	 禁止	電源コードが破損した時は、ご自身で修理せずにカスタマーサービスセンターにご相談ください。 ショート・感電・火災の原因になります。
 髪の毛巻き込み注意	給紙口に髪の毛を 近づけない 引き込まれて、けがをする恐れがあります。	 プラグを抜く	お手入れの時は、 必ずプラグを抜く 感電の原因になります。
 可燃スプレー厳禁	エアダスターで細断屑の 除去を絶対にしない 可燃性の高压ガスに引火し 爆発します。	 水ぬれ禁止	水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。
 分解禁止	絶対に分解したり修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店へご相談ください。		

注意

 禁止	電源コードを 熱器具に近づけない 電源コードが傷つき、ショート・ 感電・火災の原因になります。		ダストボックスを出し入れする時は、 主電源スイッチを「切」にし、 プラグをコンセントから抜く けがをする恐れがあります。
 ぬれ手禁止	プラグをぬれた手で 抜き差ししない 感電の原因になります。		ドアを開閉する時は、 指をはさまないように 注意する けがをする恐れがあります。
	プラグは根元まで確実に 差し込む 感電・火災の原因になります。	 禁止	細断中はドアを開閉しない けがをする恐れがあります。
	移動させる時は、プラグを抜く 電源コードが傷つき、ショート・ 感電・火災の原因になります。	 禁止	湿気や水気のある所で 使用しない ショート・感電の原因になります。
	プラグを抜く時は、電源コードを 引っ張らず、プラグを持って抜く 電源コードが傷つき、ショート・感 電・火災の原因になります。	 禁止	不安定な場所に置かない けがをする恐れがあります。
 禁止	タコ足配線をしない 感電・火災の原因になります。	 禁止	シンナーやベンジンで拭いたり、 殺虫剤をかけない ひびわれによるけが、ショート・ 感電・火災の原因になります。
 プラグを抜く	長時間使用しない時は、 プラグを抜く 事故や感電・火災の原因になります。	 禁止	紙詰まりの状態、 主電源スイッチを「入」に したまま放置しない 火災の原因になります。

各部の名称

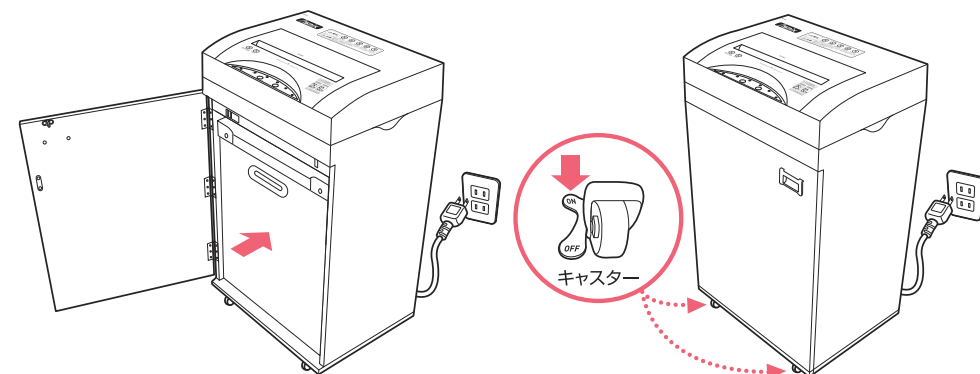


まず、使ってみましょう。 詳しい説明は参照ページをご覧ください。

- ① ダストボックスを本体にしっかり入れた後、ドアをしっかり閉める。
- ② プラグをコンセントに差し込む。
- ③ 主電源スイッチを「入」にする。…………… P.5 スイッチの使い方
- ④ 細断する用紙を給紙口に入れる。…………… P.9 細断の仕方
P.11 故障の原因となるため絶対にお守りください。
- ⑤ 細断が終わったら主電源スイッチを「切」にする。…… P.5 スイッチの使い方

設置について

- ① ダストボックスを本体の中に入れ、ドアをしっかり閉めます。
- ② 水平な場所に設置し、キャスターのストッパーをかけます。



- ③ プラグをコンセントに差し込みます。

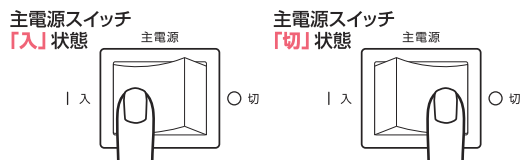


お願い

- 主電源スイッチが必ず「切」になっていることを確認してください。
- ドアをしっかり閉めないと自動停止安全スイッチが作動して細断できません。ドアを閉める時は指や手を挟まない様に注意してください。
- 移動時以外は、必ずストッパー (手前の2ヶ所) をかけてください。

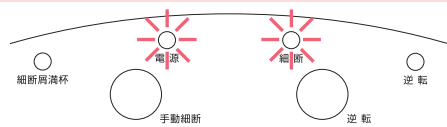
スイッチの使い方

プラグをコンセントに差し込み、主電源スイッチを「入」にします。



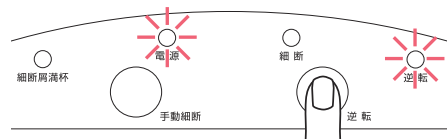
細断

1. 主電源が入り、電源ランプが点灯します。
2. 給紙口に用紙を入れると、自動的に細断を開始し、細断が済むと自動的に停止します。



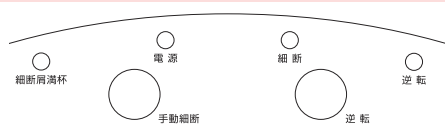
逆転

1. 細断を途中で中止したり、詰まった用紙が取り出せない時に「逆転」スイッチを押してください。約1秒後に逆転ランプが点滅し、強制的に刃が逆回転します。



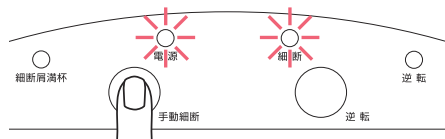
停止

1. 使用しない時は、主電源スイッチを「切」にし、プラグをコンセントから抜いてください。
2. 細断屑を捨てたり、本体の移動はこの状態で行ってください。



手動細断

1. 主電源スイッチが「入」の時にこのスイッチを押すと、約1秒後に細断ランプが点滅し、強制的に刃が正回転します。



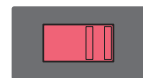
細断屑満杯センサースイッチ

このスイッチは細断屑満杯センサーの「入」「切」の切り替えをします。

- 「入」の時は細断屑満杯センサーが作動し、細断屑が満杯になると細断屑満杯ランプが点滅してブザーが鳴ります。オートスタート機構は作動しません。細断中の場合は、細断屑満杯ランプが点灯し、細断が終わると細断屑満杯ランプが点滅してブザーが鳴ります。オートスタート機構は作動しません。
- 「切」の時は細断屑満杯センサーが作動しませんので、細断屑はダストボックスが満杯になる前に捨ててください。

なお、ダストボックス内に静電気が発生し細断屑が細断屑満杯センサーをふさいでしまうことがあります。そのような場合は細断屑満杯センサースイッチを「切」にしてご使用ください。

細断屑満杯
センサースイッチ
「入」状態



細断屑満杯
センサースイッチ
「切」状態



警告機能

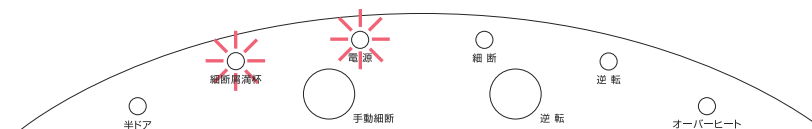
●警告ランプについて

細断屑満杯ランプ

ダストボックスが満杯になると、細断屑満杯センサーが働き、細断屑満杯ランプが赤色に点滅します。

細断中の場合は、細断の途中でオートリバースし停止します。

細断屑を捨ててから再開してください。



お願い

冬の季節や乾燥している室内でご使用の場合に、細断屑が満杯にならなくても「細断屑満杯センサー」が反応して、細断できない場合があります。

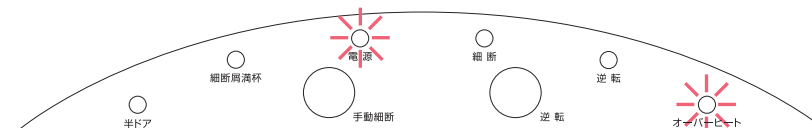
これはダストボックス内に静電気が発生し、細断屑が「細断屑満杯センサー」をふさいでしまうことが原因です。

細断屑満杯センサーをふさいでいる細断屑をほうき等で取り除いてください。

頻繁に起こるようでしたら用紙/細断屑満杯センサースイッチを「切」にしてください。

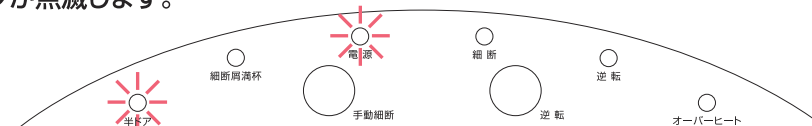
オーバーヒートランプ

60分以上細断したりモーターに負荷がかかり過ぎてモーターの温度が上昇した時、温度ブレーカーが作動し、オーバーヒートランプが赤色に点滅します。主電源スイッチを「切」にして、30分間休ませてから再開してください。



半ドアランプ

細断屑を捨てる時など、ドアを開けると自動停止安全スイッチが作動し、半ドアランプが点滅します。



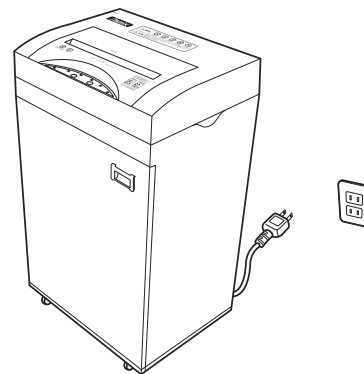
安全装置

安全装置	こんな時	解除方法
オートリバース機構	斜めに入れたり、一度に多量の用紙を入れて細断物が詰まった時、ブザーが鳴り逆転ランプが点滅して刃が自動的に逆転して押し出します。	用紙を取り出してください。用紙を取り出した後、定格細断枚数に減らして細断していない方向から再度細断してください。
温度ブレーカー	定格使用時間60分以上使用した場合、モーターの温度が上昇し、自動的に作動が停止して、オーバーヒートランプが点滅します。	主電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで 30分間 休ませてから再開してください。
自動停止安全スイッチ	細断屑を捨てる時などドアを開くと主電源が自動的に切れます。	主電源スイッチを「切」にし、ドアをしっかり閉めてください。
細断屑満杯センサー	ダストボックスが満杯になると、細断屑満杯センサーが働いてブザーが鳴りオートスタート機構が働かなくなります。細断中は細断屑満杯ランプが点灯し、細断終了後にブザーが鳴り、オートスタート機構が働かなくなります。細断屑満杯ランプが点滅します。	紙断屑を捨ててから再開してください。

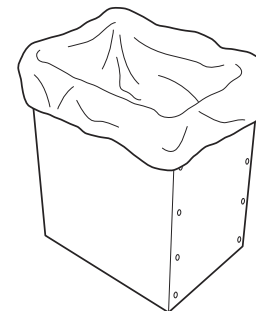
ごみ袋のセットの仕方

推奨ごみ袋サイズ：90ℓ（幅900mm以上）

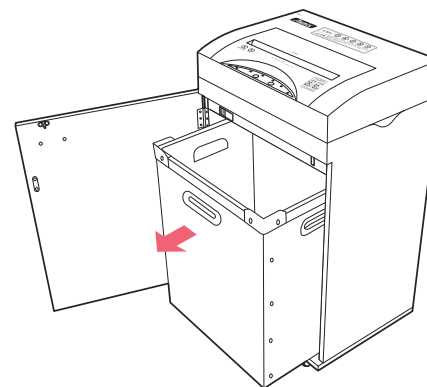
- ① 主電源スイッチを「切」にして必ずプラグをコンセントから抜いてください。



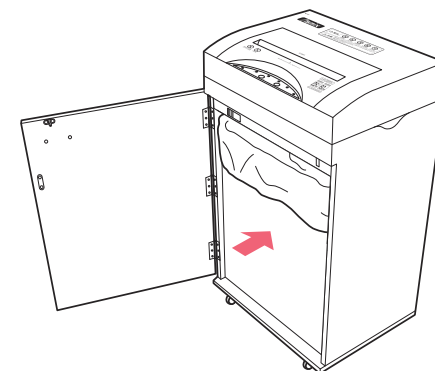
- ③ ゴミ袋をダストボックスの中に押し広げながらしっかりセットします。



- ② ドアを開け、ダストボックスを本体から取り出します。

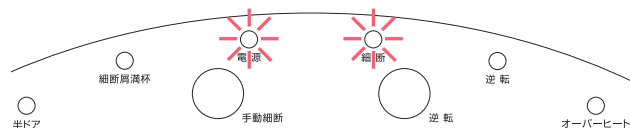


- ④ ダストボックスを本体にしっかりと入れ、ドアを閉めてください。



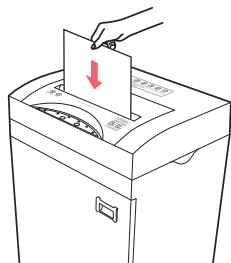
細断の仕方

- ①** プラグをコンセントに差し込み、主電源スイッチを押して「入」にします。
・電源ランプが点灯します。



- ②** 細断したい用紙を給紙口に入れたら、オートスタート機構が作動し自動的に細断を開始し、細断が済むと自動的に停止します。
・用紙をまっすぐ入れてください。

まっすぐ入れる!



小さい用紙は、オートスタート機構が作動する中央に入れてください。



注＞給紙口の幅より大きい用紙は、折って入れてください。

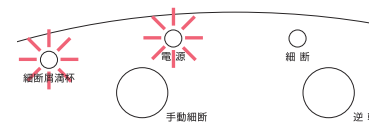
- ③** 細断が終わったら主電源スイッチを押して「切」にします。

お願い

- 定格細断枚数は、A4コピー用紙縦入れ25枚、横入れ15枚です。故障の原因になりますので、定格細断枚数以上のものを細断しないでください。
- ダンボールや厚い用紙、和紙など柔らかい用紙は細断できません。
- 定格使用時間は60分間です。続けて細断する時は、主電源スイッチを「切」にし、30分間休ませてから再開してください。
- コンピューター用紙などの連続用紙は定格サイズ内に切りはなして細断してください。

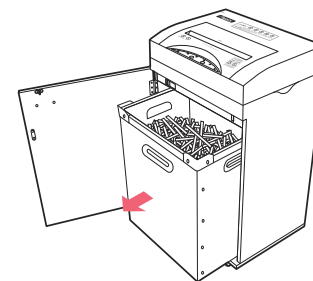
細断屑の捨て方 細断屑はこまめに捨ててください。

- ①** ダストボックスの細断屑が満杯になると、細断屑満杯センサーが働き、細断屑満杯ランプが点滅して、ブザーが鳴ります。細断中の場合は、細断の途中で細断屑満杯ランプが点灯し、細断が終わると細断屑満杯ランプが点滅してブザーが鳴ります。



- ②** 主電源スイッチを「切」にし必ずプラグをコンセントから抜いてください。

- ③** ドアを開き、ダストボックスを本体から引き出します。

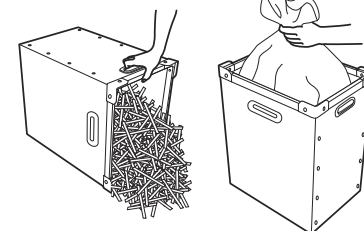


お願い

- 細断屑満杯センサースイッチを「切」にしている場合は、細断屑満杯ランプは点滅しません。必ず、こまめに捨ててください。

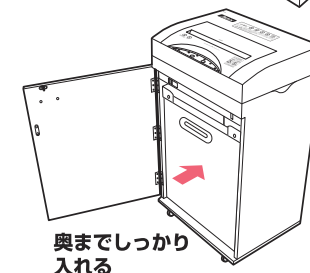
ゴミ袋を使っていない時

ゴミ袋を使っている時



- ④** ダストボックス内の細断屑を捨ててください。

- ⑤** ダストボックスを本体に戻し、ドアをしっかり閉めてください。



奥までしっかり入れる

お手入れの仕方

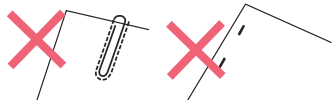
本体のそうじ

- お手入れの時は必ずプラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。
- 乾いた柔らかい布で、カラ拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。(シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やクレンザーなどの研磨剤は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。)

故障の原因となるため、絶対にお守りください。

細断する時

注1> ゼムクリップ・ステープラーの針(10号以上)は取ってください。



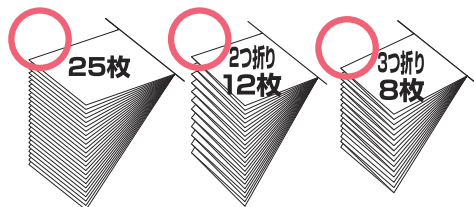
注2> 一度に細断できる枚数は

定格細断枚数

定格使用時間(60分間)で一度に連続して細断できる枚数です。

A4コピー用紙 縦入れ **25枚**
A4コピー用紙 横入れ **15枚**

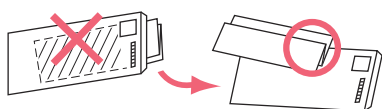
コピー用紙の場合



注3> 定格使用時間は60分間です。
(定格細断枚数を細断した時)

- ・定格使用時間とは、上記の定格細断枚数を連続して細断可能な時間のことを表しています。
- ・60分間以上細断する時は、一度主電源スイッチを「切」にし、30分間休ませてください。

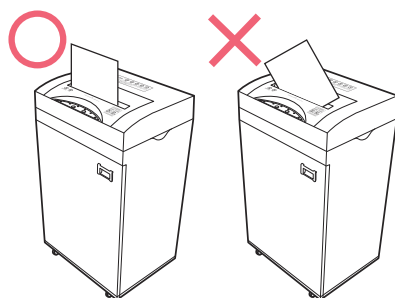
注4> DMやカタログの入ったままの厚い封筒を細断しないでください。
(細断枚数過剰および細断禁止物の混入を防ぐため、中身を出して別々に細断してください。)



注5> 給紙口で透明封筒や窓付封筒(フィルム)、宛名ラベル(粘着剤つき)の貼ってある封筒を細断しないでください。



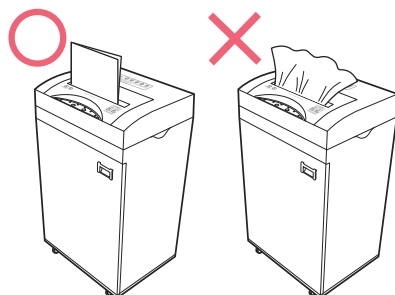
注6> 用紙は給紙口の中央にまっすぐ入れてください。(斜めに入れると紙詰まりの原因になります。)



まっすぐ入れる

斜めに入れる

注7> 給紙口より大きい用紙は、折って入れてください。(折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。)



折って入れる

大きい用紙

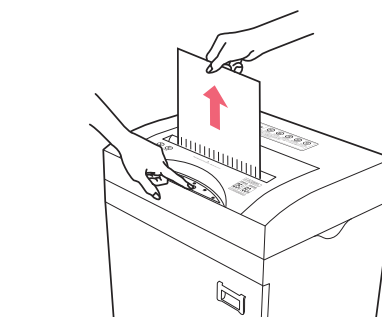
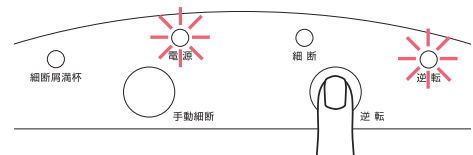
用紙が詰まって取り出せない時

用紙を斜めに入れたり、定格細断枚数以上の用紙を細断した場合、通常はオートリバース機構が働き(P.7「オートリバース機構」を参照)用紙を取り出せますが、細断屑が一杯になると刃に詰まり自動で取り出せない場合があります。

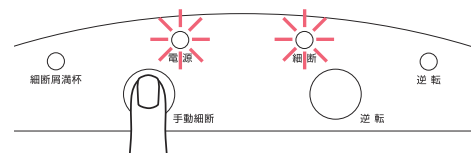
① 主電源スイッチを「切」にし必ずプラグをコンセントから抜き、ダストボックスの細断屑を捨ててください。
(P.10「細断屑の捨て方」を参照)

② ダストボックスを本体の中に入れ、ドアをしっかり閉めた後プラグをコンセントに差し、主電源スイッチを「入」にします。

③ 「逆転」スイッチを押しながら噛み込んでいる用紙を刃から取り出してください。



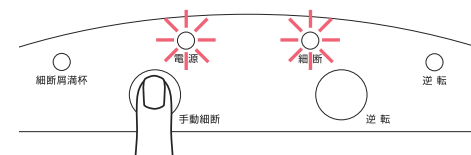
④ 「手動細断」スイッチを数秒押してください。



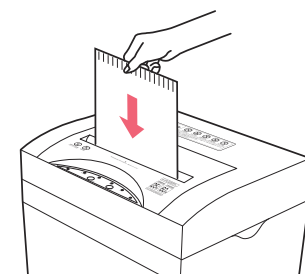
⑤ 一度で取り除けない場合は③と④の手順を繰り返してください。

注>「逆転」・「手動細断」スイッチを交互に押す時は必ず1秒以上間隔をあけてください。間隔をあげないとモーターやギアが破損することがあります。

⑥ 用紙を取り出したら、「手動細断」スイッチを数秒押し、刃についている細断屑を取り除いてください。



⑦ 細断枚数を減らし、細断していない方向から再度細断してください。



注> 湿度が高く、用紙が水分を多く含んでいる時や、紙質によっては、定格細断枚数であっても、細断できない場合があります。その時は、細断枚数を減らしてください。

注> 定格細断枚数を細断していても、60分間以上連続して細断した場合、温度ブレーカーが作動して停止する事があります。その時は主電源スイッチを「切」にして、30分間休ませてから再開してください。

故障かな？と思われた時

修理を依頼される前に本取扱説明書をよくお読みいただき、使用方法に間違いがないかご確認ください。

こんな時は	チェック	処 置
刃が回転しない	・プラグがコンセントからはずれていませんか？ ・主電源スイッチが「入」になっていますか？ ・用紙が刃に詰まっていますか？ ・細断屑が満杯になっていませんか？ ・60分以上、連続して細断していませんか？ ・ドアがしっかり閉まっていますか？ ・用紙が給紙口の中央に入っていますか？	・プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ・主電源スイッチを「入」にしてください。 ・本取扱説明書のP.12「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。 ・本取扱説明書のP.10「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。 ・主電源スイッチを「切」にして30分間休ませてから再開してください。 ・ドアをしっかり閉めてください。 ・用紙を給紙口の中央に入れてください。
刃が回転しても細断しない	・厚い用紙や定格細断枚数以上の用紙を細断していませんか？ ・ゼムクリップやステープラーの針（10号以上）を細断していませんか？ ・細断屑が満杯になっていませんか？	・定格細断枚数をお守りください。 ・ゼムクリップやステープラーの針（10号以上）は細断しないでください。 ・本取扱説明書のP.10「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。
細断が途中で止まる	・用紙が給紙口または、排出口に詰まっていますか？ ・用紙が斜めに入っていますか？ ・給紙口の幅より大きな用紙を入れていませんか？ ・湿った用紙を入れていませんか？ ・定格細断枚数以上の用紙を細断していませんか？ ・用紙にシールやのり、フィルム等がついていませんか？ ・細断屑が満杯になっていませんか？	・本取扱説明書のP.12「用紙が詰まって取り出せない時」をお読みいただき、用紙を取り除いてください。 ・用紙をまっすぐ入れてください。 ・給紙口の幅より小さく折って入れてください。（折った時に定格細断枚数以上にならないようにします。） ・湿った用紙は入れないでください。 ・定格細断枚数をお守りください。 ・用紙以外のものは細断しないでください。 ・本取扱説明書のP.10「細断屑の捨て方」をお読みいただき、細断屑を捨ててください。
本体が熱い	・60分以上、連続して細断していませんか？	・主電源スイッチを「切」にして30分間休ませてから再開してください。
刃の回転が止まらない	・給紙口に細断屑が詰まっていますか？	・主電源スイッチを「切」にし、必ずプラグをコンセントから抜いて、ピンセットなどで、詰まった細断屑を取り除いてください。
細断屑が満杯になっていないのに細断屑満杯ランプが点滅し細断できない	・ダストボックス内に静電気が発生し細断屑が細断屑満杯センサーをふさいでいませんか？	・細断屑満杯センサーをふさいでいる細断屑をほうき等で取り除いてください。 - 頻繁に起こるようでしたら細断屑満杯センサースイッチを「切」にしてください。
細断屑が満杯になっているのに細断屑満杯ランプが点滅しない	・細断屑満杯センサースイッチが「切」になっていませんか？	・細断屑満杯センサースイッチを「入」にしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

① 故障状況 ② 品番「SC9001」 ③ ご購入年月日（保証書に記入されています。）

メンテナンス方法について

細断騒音が大きくなったり、紙詰まりが起こりやすくなる前にAsmixシュレッター専用潤滑油シート《メンテナンスシート》（別売）でメンテナンスをしてください。

●どのくらいでシュレッターメンテナンスするの？

月に2回位、または約30分間の細断ごとに一度おこなってください。

シュレッターの性能を最大限に上げる！
入れるだけで簡単にメンテナンス！

- 刃の切れ味を保ちます
- シュレッターの寿命を保ちます
- オイルが手につかない紙パック

使うたびにラベンダーの香りでリラックス



6枚入
151×218mm
品番:SMSA5

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

■ 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ 修理を依頼される時は「引取修理」

P.13「故障かな?と思われた時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、必ずプラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料:診断・点検等の費用です。

技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代:修理に使用した部品代金です。

■ ご連絡していただきたい内容

製品名:クロスカットシュレッダーSC9001／お買い上げ日(年月日)／故障の状況(できるだけくわしく)／ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)／お名前／お電話番号／ご訪問希望日

■ 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので持込修理はご遠慮願います。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお問い合わせください。

■ 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検	長年ご使用のシュレッダーの点検を!	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。
	このような症状はありませんか ●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱・異音・異臭がする。	故障や事故防止のために、主電源スイッチを「切」にし、コンセントからプラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター

TEL03-5690-9412

受付時間:AM10:00~12:00

PM 1:00~ 5:00

月曜日~金曜日

(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2012年9月 第3版